

日本骨髄バンクの現状（2020年9月末現在）

	8月	9月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,667	2,516	529,069	838,647
患者登録者数	205	236	1,837	60,170
移植例数	79[19]	116[27]	—	24,748[1,082]

- 9月年代別ドナー登録者数（現在数）
 - 10代 3,479人
 - 20代 82,870人
 - 30代 137,746人
 - 40代 223,735人
 - 50代 81,239人
- 9月の20歳未満の登録者 204人

※[]内は末梢血幹細胞移植の実施数（国際間含む）

- 9月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／631人、献血併行型集団登録会／1,831人、集団登録会／0人、その他／54人
- 9月末までの末梢血幹細胞移植〔PBSCT〕累計数：1,037件（国内ドナー⇒国内患者）
- 骨髄バンクを介して2回提供された方（累計数）：1,888件
- DLI〔ドナーリンパ球輸注療法〕の実施件数（累計数）：920件
- 国際協力の状況（2020年4月～9月）
 - 【海外ドナー⇒国内患者】移植数：2件（いずれもNMDP）、累計移植数：197件
 - 【国内ドナー⇒海外患者】提供数：1件（シンガポール）、累計提供数：283件

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 2020年度上期の移植数514件、ドナー登録者数10,792人

■移植数

2020年度上期の移植数は514件で、前年同期間（626件）より112件減少しました。内訳は〔国内ドナー⇒国内患者〕が511件、海外バンクを介した〔海外ドナー⇒国内患者〕が2件、〔国内ドナー⇒海外患者〕が1件でした。そのうち、末梢血幹細胞移植は117件〔国内ドナー⇒国内患者：116件、海外ドナー⇒国内患者：1件〕で、前年同期間に比べ6件減少しました。新規患者登録者数は前年同期間の1,433人より217人少ない1,216人（国内1,010人、海外206人）でした。

■ドナー登録者数

ドナー登録者数は9月末現在で529,069人となりました。今年度上期の新規ドナー登録者数は10,792人で、有名競泳選手の白血病公表により登録数が大きく増加した前年同期間の26,417人と比べ、15,625人の大幅減少となりました。コロナ禍の影響で4月～5月は例年の3割に激減したものの、6月以降は回復傾向にあります。

大学などでの登録活動がストップしている厳しい状況が続いていますが、9月から公開中の骨髄バンク応援メッセージ動画等を通じて、多くの人に関心が広がることを期待します。

2 骨髄バンク推進月間2020 <速報>

10月の骨髄バンク推進月間がスタートしました。「政府広報オンライン」でも紹介されています。

●暮らしに役立つ情報

「あなたのドナー登録を待っている人がいます 命をつなぐ骨髄バンク」

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201309/6.html>

●香川県では、9月28日から「移植医療普及啓発事業」として、臓器移植と骨髄移植の啓発のため、高松琴平電気鉄道（ことでん）琴平線で、電車ラッピング広告が実施されています。「ことでんラッピング電車」（右写真）は、今月31日まで運行します。

【次頁に続く】



【前頁より】

●広島県では、広島国際大学・しずく、山陽女子短期大学SRV、日本赤十字社広島看護大学、広島つばさの会、広島大学病院等の協力により、9月28日から10月4日にイオンモール広島府中にて骨髄パネル展とドナー登録会が行われました。2016年から恒例となっている同イベントは、コロナ禍で規模を縮小して開催されましたが、22名の方に登録いただきました。関係者と登録者の皆さまに感謝申し上げます。

3 女子中高生の骨髄バンク支援（品川女子学院）

東京・品川にある品川女子学院の作画部（イラストを描くクラブ）の皆さんが、文化祭で販売したオリジナル缶バッジやステッカーの収益金を骨髄バンクに寄付されることになり、9月28日に当法人で贈呈式が行われました。同校の中等部では、2019年9月の文化祭にて移植医療をテーマにしたクラスの研究発表があり、「第3学年優秀賞」として表彰されたこともあります。これからも若い世代の力で骨髄バンクを支える活動が続いていくことを期待します。



▲文化祭で骨髄バンク支援を行う作画部の皆さん



▲募金贈呈式で交流



4 ドナー助成制度、新たに6つの市町で導入

新たに6つの市町で、「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が導入されました。全国で728自治体になります。

助成制度の内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。ホームページで問い合わせ先一覧を掲載しています。

https://www.jmdp.or.jp/donation/about/post_202.html

■新たに導入された自治体

- 那珂川町、芳賀町（栃木県）
- 小諸市（長野県）
- 枚方市（大阪府）
- 海田町（広島県）
- 室戸市（高知県）

5 地区普及広報委員・説明員研修会をオンライン開催（予告）

2020年度地区普及広報委員・説明員研修会は、新型コロナウイルス感染防止と、皆さまの健康と安全確保のためオンラインで開催します。日時・研修内容・参加方法等は、後日改めてご案内します。